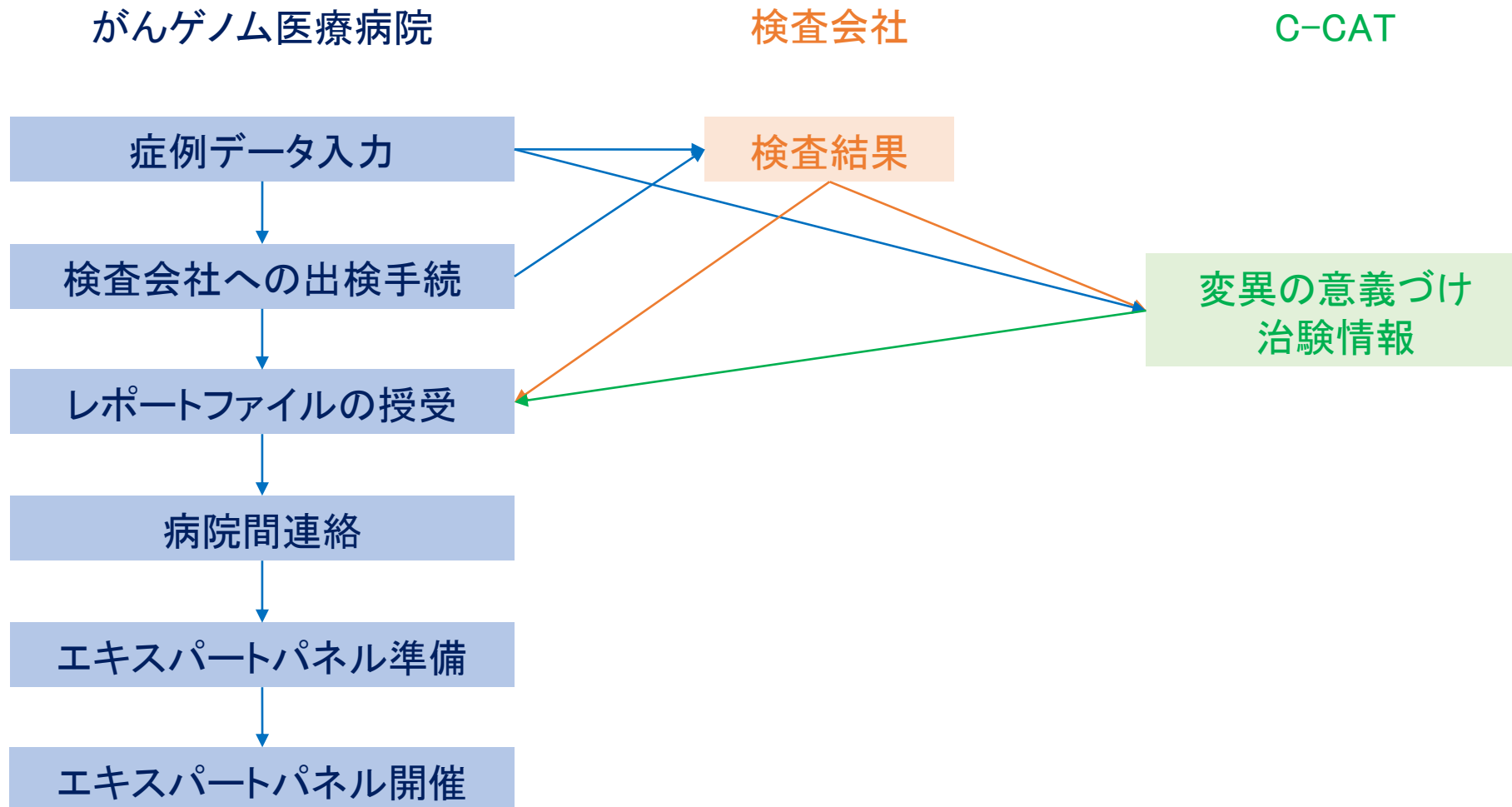


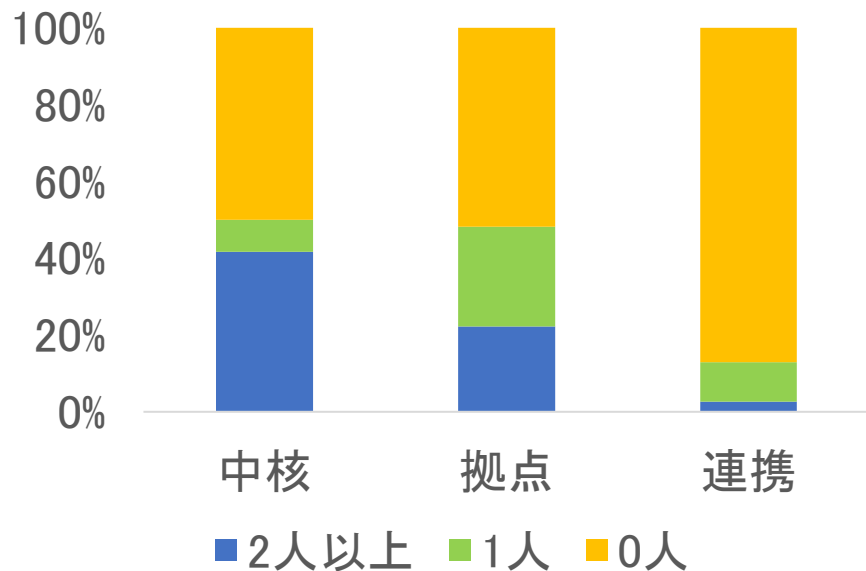
厚生労働科学研究(瀬戸班)  
がん遺伝子パネル検査の診療実態および  
受検患者の体験に関する調査研究  
別添資料2:施設アンケート

# がん遺伝子パネル検査の業務の負担をアンケート調査



# がんゲノム医療専任の医師、非医師の数

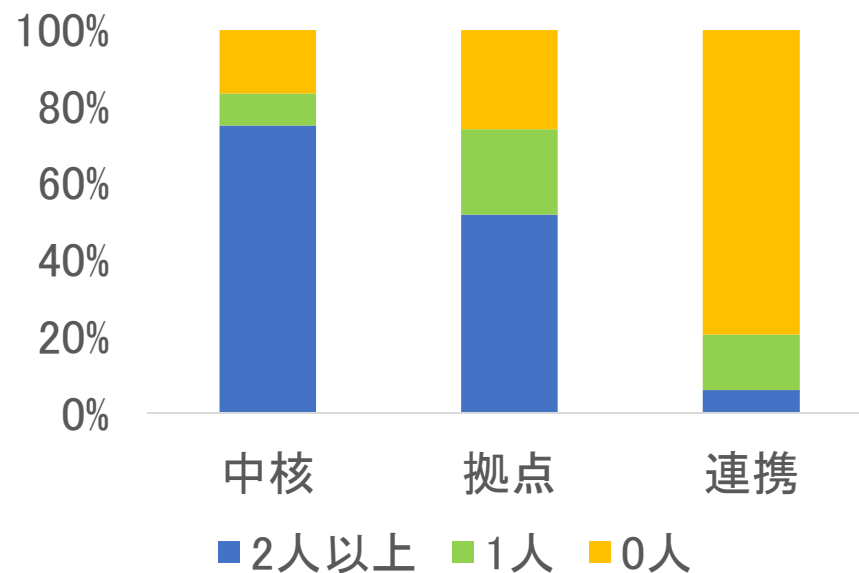
## がんゲノム医療専任医師数



中核 vs 拠点  $p = 0.002$   
中核 vs 連携  $p < 0.001$   
拠点 vs 連携  $p = 0.001$

専任医師数は中核 > 拠点 > 連携であり、  
連携病院で有意に少ない

## がんゲノム医療専任非医師数

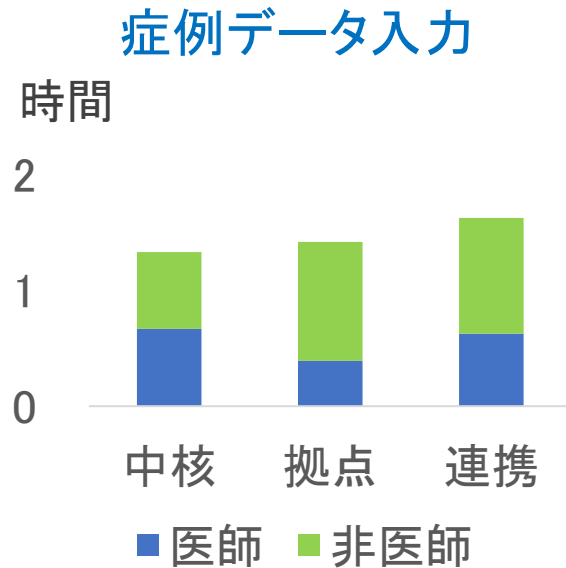


中核 vs 拠点  $p = 0.008$   
中核 vs 連携  $p < 0.001$   
拠点 vs 連携  $p < 0.001$

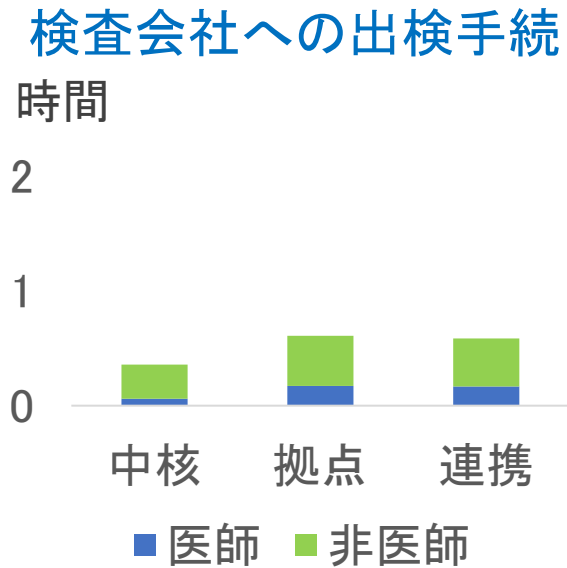
専任スタッフ(医師以外)の数も中核 > 拠点 > 連携  
であり、連携病院で有意に少ない

# 各業務(1検査あたり)にかかる時間①

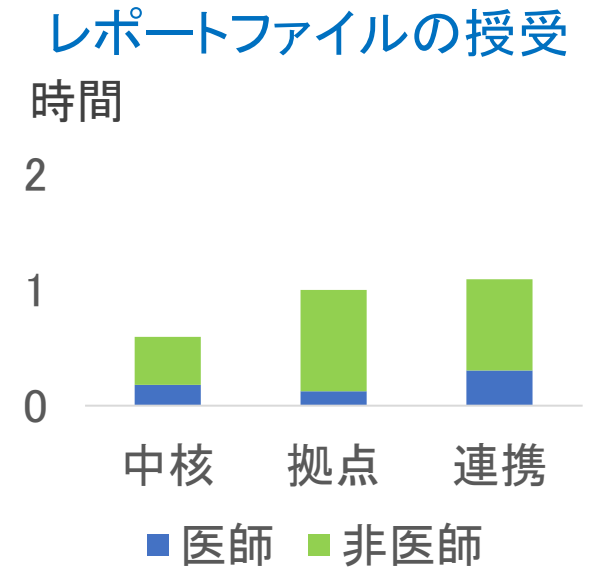
延べ人数×時間にて算出



医師vs非医師  $p = 0.036$



医師vs非医師  $p < 0.001$

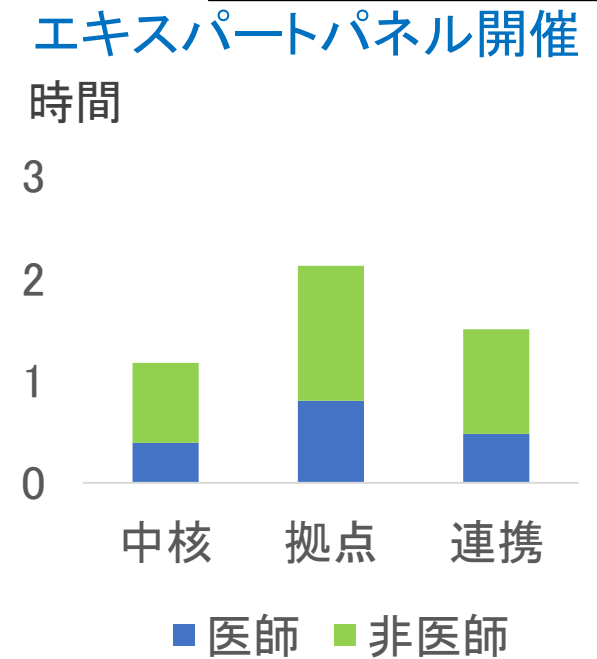
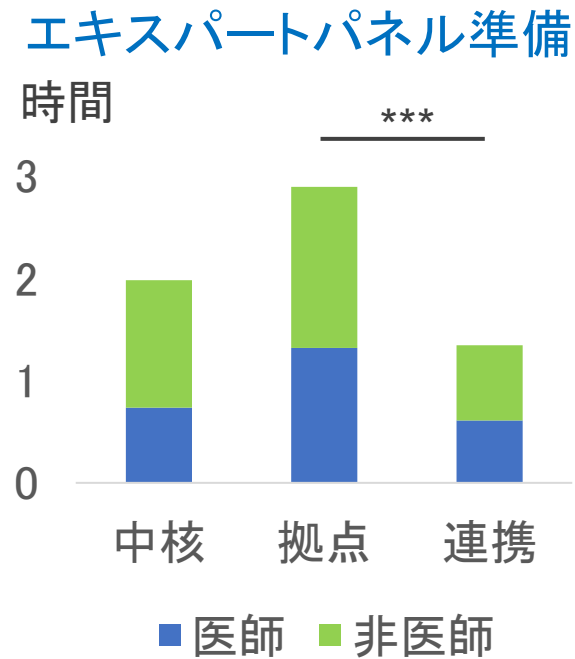
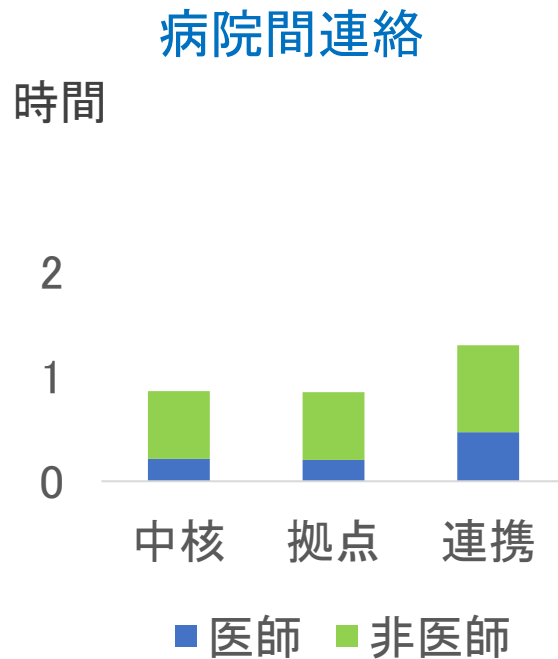


医師vs非医師  $p < 0.001$

症例データ入力、検査オーダー、ファイルの授受については、  
医師に比べ医師以外のスタッフが行う場合が多い  
(医師が行っている施設では医師の負担が大きくなっている可能性がある)

# 各業務(1検査あたり)にかかる時間②

延べ人数×時間にて算出



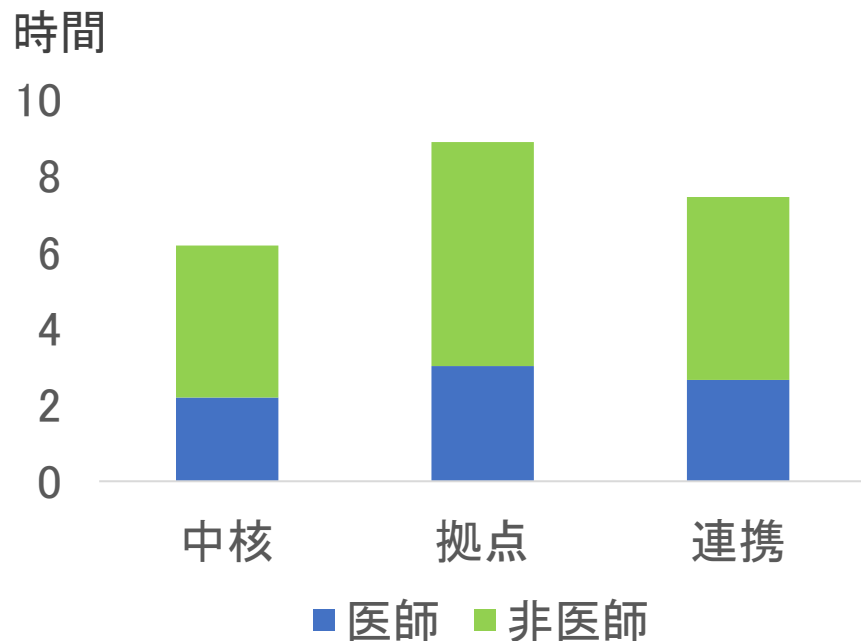
拠点 vs 連携  $p < 0.001$

医師 vs 非医師  $p = 0.027$

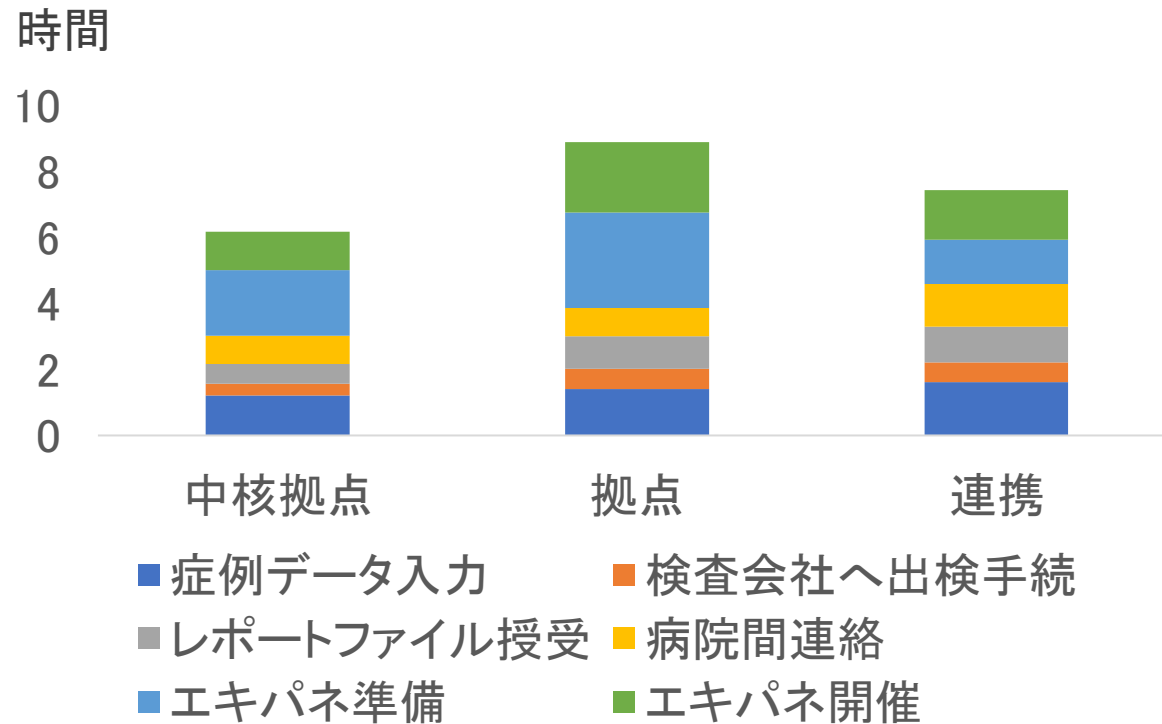
1検査あたりのエキスパートパネルの準備時間は連携病院に比べ、拠点病院で有意に長い。  
\* 医師が行う業務として、症例データ入力、エキスパートパネル準備、エキスパートパネル開催に要する時間が長い傾向にある。

# 一検査にかかる合計業務時間と内訳

## 1検査の合計業務所要時間



医師vs非医師  $p = 0.036$   
 病院間に差なし



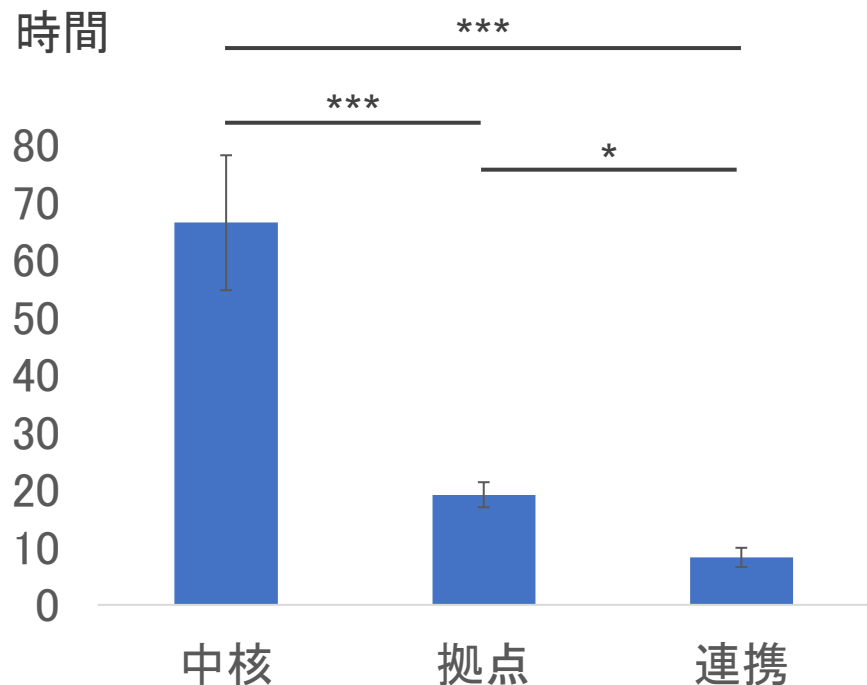
エキパネ準備 vs. 出検手続  $p < 0.001$   
 エキパネ準備 vs. 症例データ入力  $p = 0.004$   
 エキパネ準備 vs. 病院間連絡  $p = 0.012$   
 エキパネ開催 vs. 出検手続  $p = 0.011$

1検査あたり医師が約2-3時間、医師以外のスタッフが4-6時間をかけていることが明らかとなった。

中核拠点病院のほうが拠点病院よりも1検査あたりの時間が短いのは、  
 症例数が多く、効率化(類似症例の議論が短い等)の要素が関連している可能性がある

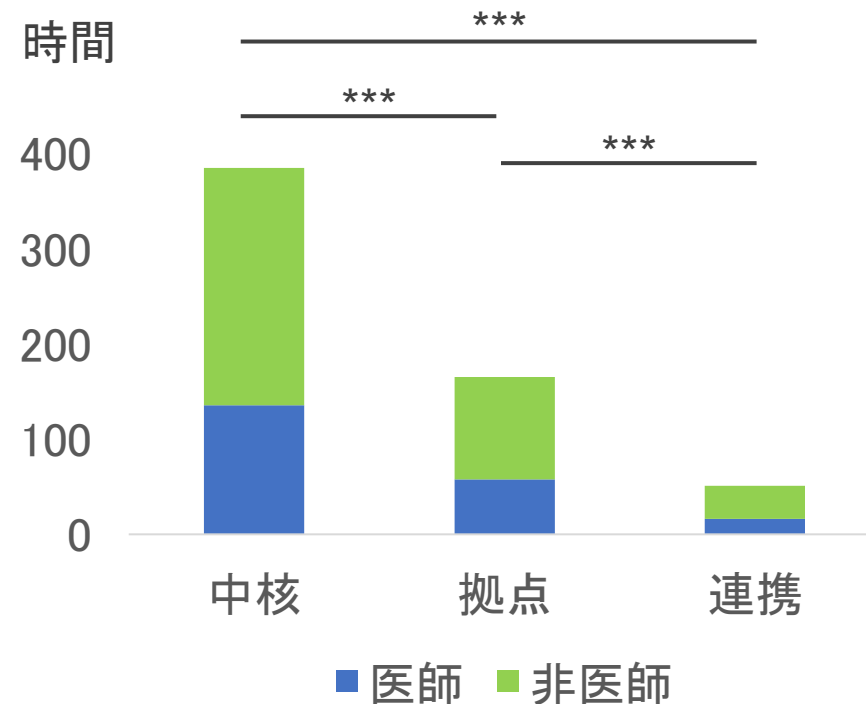
# 1ヶ月の検査件数と合計業務時間

## 1ヶ月の検査件数



中核 vs 拠点  $p < 0.001$   
中核 vs 連携  $p < 0.001$   
拠点 vs 連携  $p = 0.024$

## 1ヶ月の合計業務所要時間

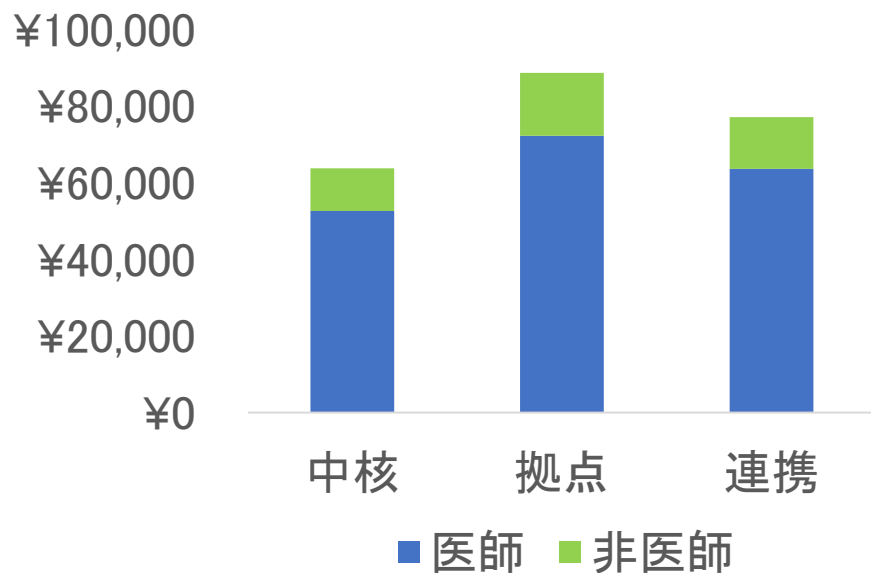


中核 vs 拠点  $p < 0.001$   
中核 vs 連携  $p < 0.001$   
拠点 vs 連携  $p < 0.001$

検査件数は中核 > 拠点 > 連携であり、中核拠点病院で有意に多く、業務所要時間も有意に長い

# 1検査あたりと1ヶ月あたりの人件費

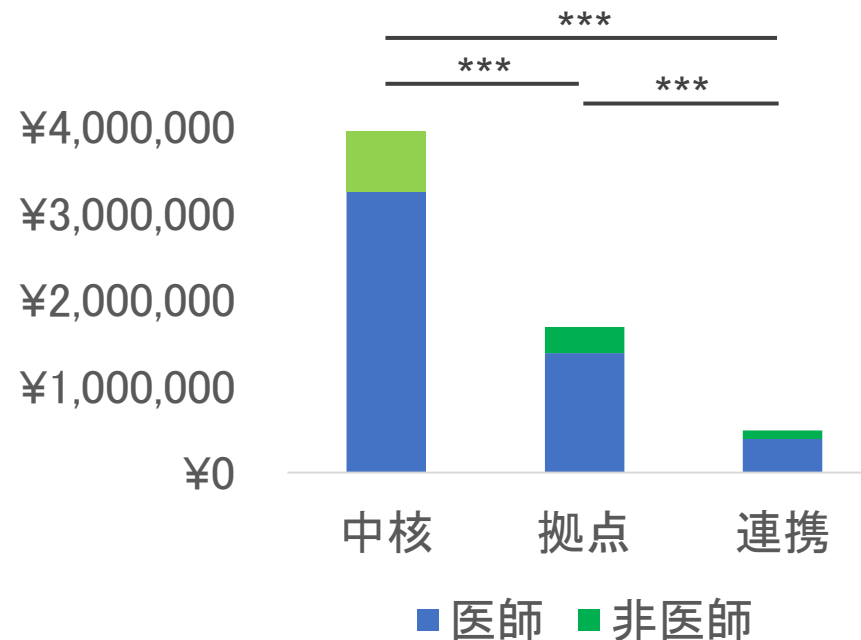
## 1検査あたりの人件費



医師vs非医師  $p < 0.001$

人件費: 医師 24,000円/時間(専門性の高い業務における単価)、  
医師以外のスタッフ 2,800円/時間として算出

## 1ヶ月あたりの人件費



中核 vs 拠点  $p < 0.001$   
中核 vs 連携  $p < 0.001$   
拠点 vs 連携  $p < 0.001$   
医師 vs 非医師  $p < 0.001$

1ヵ月あたりの人件費は、中核拠点病院で有意に多く、過度な負担となっている可能性がある